

ドクターヘリ運休のお詫び

令和7年9月24日

学校法人ヒラタ学園
航空事業本部長 平田 光弘

日頃より私どもの航空事業にご理解ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

私どもヒラタ学園は、全国10拠点でドクターヘリの運航を受託しておりますが、運航に不可欠な航空整備士の人材確保が間に合わず、本年7月から8月にかけてやむを得ず運休致しました。

9月には、運航に必要な航空整備士が不足したため、整備管理課の職員で資格を持つ者に業務を兼任させるなど緊急的な措置を講じ、運休を回避いたしました。しかしながら、その後、整備士の退職があったため、継続的な運航体制の維持が困難となり、10月以降も引き続き一部の運休をせざるを得ない状況となりました。

この事態は、航空整備士の育成と人材確保を計画的に進めることができなかった弊社の管理体制の不備に起因するものであり、患者様をはじめ、医療機関、消防機関、自治体の皆様、そして運航をカバーしていただく関係機関の皆様に、多大なご迷惑をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。運休期間中につきましても、近隣県のドクターヘリや防災ヘリなど、関係機関と連携を図り、相互応援協定などに基づく救急医療体制の確保に努めます。

今後につきましては、今回の事態を深く反省し、航空整備士等の人材確保と育成に尽力いたします。また、他の事業者様からの運航支援や航空機の整備など、多角的な支援も仰ぎ、ドクターヘリ事業の安定的な運航体制を構築してまいります。

救急医療という社会的に重要な役割を担う事業者として、このような事態を招き、関係者の皆様の信頼を損なう結果となりましたことを、改めまして深くお詫び申し上げます。

10月の運航休止期間についてはお知らせをご確認ください。